

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1 0 0 0

ファイル No. 5 5

5-K 三元以上の
連立方程式

中受ゼミ G

1

A、B、C、Dの4人が算数のテストを受け、AとB 2人の平均点は68点、BとC 2人の平均点は70点、CとA 2人の平均点は63点でした。また、DはA、B、C 3人の平均点よりは5点高い点数でした。

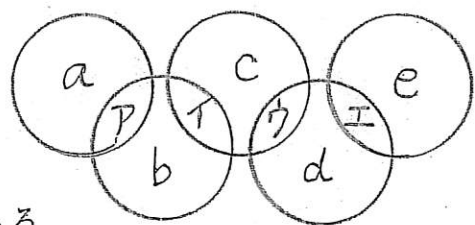
- (1) Aの点数を求めなさい。
- (2) Dの点数を求めなさい。

2

花子さん、太郎君、次郎君の3人は、それぞれ2000円ずつ持って買い物をしました。買い物が終わったあとで、3人の持っているお金を調べたところ、花子さんの持っているお金は太郎君より160円多く、次郎君より240円多いことがわかりました。また太郎君と次郎君の持っているお金を合わせると1000円でした。花子さんが買い物に使ったお金はいくらですか。

3

図のように5つの円が交わって、9つの部分ができます。この9つの部分に1から9まで数字が1つずつ入っていて、各円内の数の和は5つとも11になっています。



- (1) ア, イ, ウ, エに入る4つの数字の和を求めなさい。
- (2) 9つの部分に入る数字を求めなさい。ただし、イに入る数字はウに入る数字より小さいものとします。